teleine KD-3200

取扱説明書



1. はじめに

この度は、本製品〈KD-3200〉をお買い上げ頂き、誠にありがとうございました。 本製品は、ポケットタイプの芯線対照器です。従来の、ブレストに替わって、 イヤホンマイクを使用し、超小型・軽量となりました。

電話工事時のケーブル芯線対照、電力設備の配電盤および配線のブザーチェック、 長距離インターホン作業などにお使いいただくと作業効率が格段と上がります。

*ご使用前には必ずこの取扱い説明書をご覧ください。

2. 各部の名称

W61×H105×D28mm

軽い装着感の超小型・

超高感度イヤホンマイ クを使用しています。

重量約130g

d. ブレスト不要

(乾電池を含む)



図-1-1

5. 本製品の構成

No.	品 名	数量
1	KD-3200本体	1
2	イヤホンマイク	1
3	接続コード	2
4	ACアダプタ	1
5	乾電池 S-006P	1
6	取扱説明書	1
7	保証書	1
8	登録カード	1
9	シール(和文/英文)	1

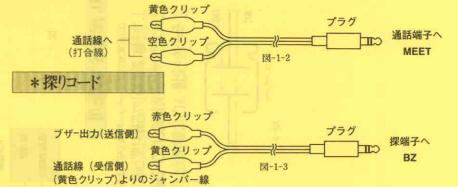
6. 製品仕様

項		内 訳	
Fa =0. 55	入力インピーダンス	600 Ω	
通話(MEET)端子	入力感度	-40dB	
探(BZ)端子(黄色)	出力インピーダンス	600 Ω	
	出力	100mW	
	出力インピーダンス	10Κ Ω	
	出力	-12dBm	
探(BZ)端子(赤色)	出力周波数(可聴)	高 340~600Hz 低 170~300Hz 高低繰り返し	
	出力周波数(非可聴)	22K~39KHz	
	マイク入力方式	E.C.M方式	
イヤホンマイク	マイク感度	-40dB	
(PHONE)端子	音声出力方式	ダイナミックスピーカー方式	
	音声出力	100mW	
電源		乾電池(S-006P) DC-9V 1個 または付属のACアダプタ	
sale: later lates to	アイドリング時	0.09W	
消費電力	最大時	0.54W	
本 体 寸 法	W61×H105×D28mm	W61×H105×D28mm 突起部含まず	
本 体 重 量	約130g 乾電池を含む		
ACアダプタ	入力	単相 AC100V 50/60Hz	
ACTOTO	出力	DC 12V 80mA	
拉纳一 比巨	通話コード	1.5m	
接続コード長	探りコード	1.0m	

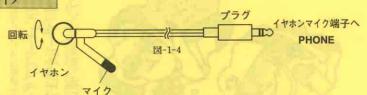
株式会社古賀電子

本社 〒254 平塚市南原2丁目9-19 Tel.0463-34-2334 Fax.0463-34-2364 代理店:

*通話コード



*イヤホンマイク



各部の調整

*ケースの分離方法



VR2 ブザー 出力調整 VR4 マイク感度調整

時計回り方向……出力高 反時計回り方向…出力低 時計回り方向……態度高 反時計回り方向…態度低

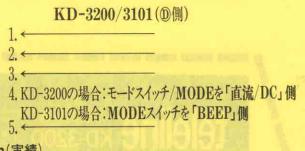
VR3 調整済のため〈固定〉!

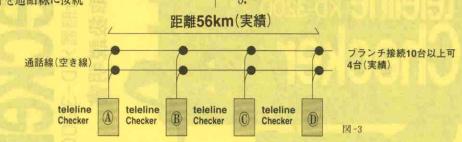
4. 使用方法

A. 通話方法

KD-3200(A側)

- 1. イヤホンマイク/PHONE端子にイヤホンマイク接続
- 2. 通話/MEET端子に通話コード・黄色/空色接続
- 3. 電源スイッチ/POWERを「入/ON」側
- 4. モードスイッチ/MODEを「直流/DC」側
- 5. 通話コードを通話線に接続



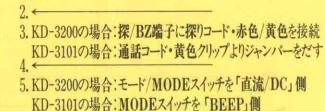


B. 空き線(新設線)の芯続対照

KD-3200(送信側)

- 1. イヤホンマイク/PHONE端子にイヤホンマイク接続
- 2. 通話/MEET端子に通話コード・黄色/空色接続
- 3.探/BZ端子に探りコード・赤色/黄色接続
- 4. 電源/POWERスイッチを「入/ON」側
- 5. モード/MODEスイッチを「直流/DC」側

6. 通話コードを通話線に接続



KD-3200/3101(受信側)

注)通話線の電源について

直流/DC対照モードでは、ブザー出力(赤色)と通話線(黄色)の間に閉回路を構成したときのみ、ブザー 音を出します。 なお、対照目的の線に電圧が印加されている場合は、正常動作をしません。

対照目的の線は、空き線(新設線)のみとし、通話線についても以下の条件を守ってください。 通話の出来る条件(以下の条件のうち、1つが成り立つことが必要)

- ◎「電源なし」(新規線使用)
- ○一般加入者電話回線
- ・受信側 黄色側…(-48V)・空色側…接地
- · 受信側 黄色側… 接地 · 空色側… (+48V)
- 7. ブザー出力・赤色を対照目的の線に接続する
- 8. ブザー出力・赤色と通話線・黄色が一致した時のみ ブザー音が聞こえる ※信側 KD-3200

7. 通話線よりのジャンパー・黄色で次々と芯線に 接触する

受信側 KD-3200/KD-3101



C. 現用線(一般加入者電話回線)の芯線対照

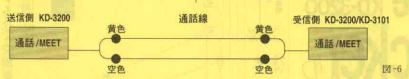
KD-3200(送信側)

- 1. イヤホンマイク/PHONE端子にイヤホンマイク接続
- 2. 通話/MEET端子に通話コード・黄色/空色を接続
- 3. 探/BZ端子に探コード・赤色/黄色を接続
- 4. 電源/POWERスイッチを「大/ON」側に
- 5. モード/MODEスイッチを「交流/AC」側に
- 6. 通話コードを通話線に接続

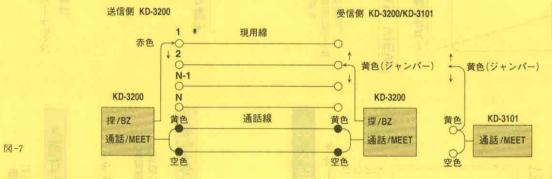
KD-3200/3101(受信側)

1.

- 3. KD-3200の場合:探/BZ端子に探りコード・赤色/黄色を接続 KD-3101の場合:通話コード・黄色クリップよりジャンパーをだす
- 5. KD-3200の場合:モード/MODEスイッチを「直流/DC」側 KD-3101の場合: MODEスイッチを「BEEP」側



- 7. ブザー出力・赤色を対照目的の線に接続する
- 8. 対照目的の線に相手が近づけば(線路の抵抗が 小さいほど)ブザーの音程が高くなりテンポも 速くなります 最高の時が、対照目的の線です
- 7. 通話線よりのジャンパー・黄色で次々と芯線に接触する
- 8. 対照目的の線に自分が近づけば(線路の抵抗が小さいほど) ブザーの音程が高くなりテンポも速くなります 最高の時が、対照目的の線です



D. 配電盤への応用

注)配電盤のブザーチェックをする時には必ず電源を切りコンデンサの放電を行ってください。

- 1. 空き線(新設線)の芯線対照と同じ「直流/DC」モードでブザーチェックを行ってください
- 2. コンデンサが直列接続されている線は、一瞬ブザー音が出ます モードを「交流/AC」に切り替えますと、コンデンサの接続の確認が行えます

